



(事業継続計画)



問合せ
経営支援部 ☎637-3131

企業に不可欠なBCP

景気低迷にあえぐ世界を、新たなショックが襲いました。新型インフルエンザの流行です。幸い毒性がそれほど強くはないインフルエンザのごときで、落ち着いて対応すればさほど怖がる必要はないようです。しかし、以前から警戒されている鳥インフルエンザなど、毒性の強い病原体がまん延する事態は、いつ起ころうとも不思議ではありません。また日本では地震、台風などの自然災害で地域全体が大きな災害を被る可能性もあります。いずれも、生命や生活だけでなく、企業活動に大きな影響を与える「危機」と言えるでしょう。

そう言った時に慌てるのではなく、平時から「IF(もしも)」に備えることが、企業経営に求められています。そのひとつが、今回ご紹介するBCP (Business Continuity Plan 事業継続計画) です。

乗り切りましょう!!

「備えあれば憂いなし」。取り越し苦労で終われば、それが一番いいのです。万一つの「まさか!」のために備える心——これは、経営全般に通じるマインドではないでしょうか。

図1は、インフルエンザを例にしたBCP導入のイメージです。もちろんこれはある程度設定を極端にしていますが、決してありえないことではありません。BCP策定により、どの段階でも「今やるべきこと」「次に取り組むべきこと」がはっきりしていれば、対応もきちんと行うことができます。けれども行き当たりばつりでの対応では、そういった場合の多くは精神的にも余裕がありませんから、手当の遅れや失敗などが重なりかねません。最悪の場合、廃業もありえるのです。

「いつかは」のために、BCPを使って危機に備える企業経営を導入してください。

10BCP策定に向けてのステップ

では、どのように策定したらいいのでしょうか。

図2はBCPと経営戦略の関係をイメージしたものです。当たり前のことですが、BCPも経営の一部ですから、経営戦略と無関係ではありません。

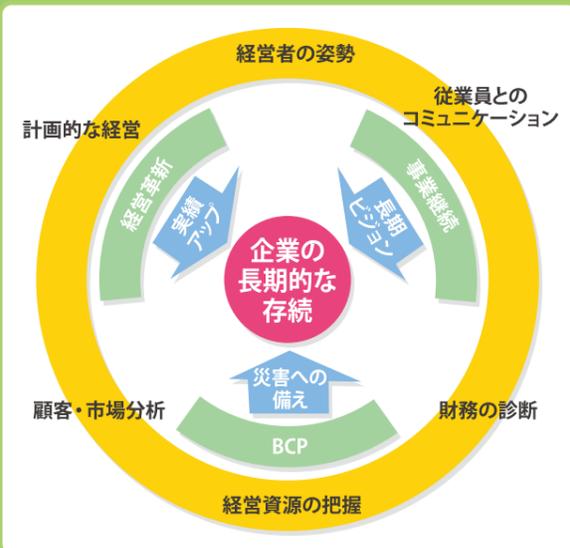
BCP策定の際に重要なのは「優先する事業」つまり核となる事業の決定です。それはもちろん思いつきで決めるものではなく、長期的な経営戦略の許で決定され

危機対策は、日常の計画策定で

図3 BCP策定のステップ



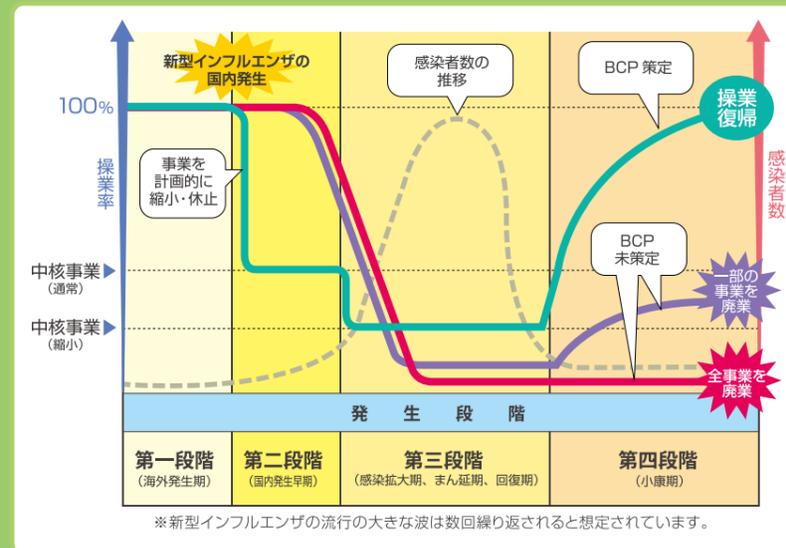
図2 BCPと経営戦略の相関関係



●BCP (事業継続計画)に関する情報

◎中小企業庁「中小企業 BCP 策定運用指針を用いた新型インフルエンザ対策のためのBCP(事業継続計画)策定指針」
<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/influenza/index.html>

図1 新型インフルエンザを例にしたBCP導入効果イメージ



◎中小企業庁「中小企業 BCP 策定運用指針」<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/>

危機に際しては即ち行動すべきか

BCPは、企業活動に重大な支障が生じる緊急事態に備えて、ふだんから「緊急時にどの事業を継続させるのか?」「そのためには何を準備し、どのように継続するのか?」などを検討し、企業にとって中核となる事業を継続するための対策などを取りまとめた計画のことです。

たとえば大きな自然災害によって、自社設備だけでなく、仕入や販売にも障害が出たとき、その際、すべてを一度に復旧することは、まず不可能です。復旧に優先順位をつけ、高い順から行っていくこととなります。そうやって、一日も早くまず中核となる事業活動を再開し、会社の基盤を整えつつ、災害前の状態へ戻す努力をすることとなります。

「そんなもの、なつてみないと分からないじゃないか」「取り越し苦労だよ」などと考えるべきものです。

経営戦略の一部であるリスクマネジメント。その一翼を担うのが、BCPなのです。そして、BCPを策定することで、外部から「安心できる企業」というプラス評価も期待できます。

さて、BCP策定に向けてどのようなことを行えば良いのでしょうか?

図3は、簡単に箇条書きにして段階を示したものです。特に「自社の存続にかかわる業務を挙げる」「復旧の目標時間を設定する」「資金調達について考える」などは重要です。誌面の都合で詳細は省きます。興味のある方は、ぜひ当所までお問い合わせください。またインターネットでも「BCP」とキーワードを入力して検索することでも、さまざまな事例を読むことができます。

今回はBCPの重要性について書きました。詳細については、機会があれば、またご紹介したいと思います。

BCPは、今マスコミからも注目されています。それだけに「流行りもの」と見せようとする経営者も多いでしょう。けれども「危機管理」という側面から考えれば、決して流行りものでも、無視していいものでもありません。できればどの企業でも、自社に適したBCPの策定をお勧めいたします。